

科目名	文章表現			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年	後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
教科書や文献に書かれている文章の意味を理解するための読解力を獲得する。また、報告書やレポート作成に求められる文章表現力を獲得する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
文章の読む力と書く力を養うために、毎週の課題と発表の時間を設ける。また、例文にて表現力を身につける。								
〔講師の実務経験〕								
みきやまりハビリテーション病院にて主に脳血管障害に対して12年間理学療法士として従事する。								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
自己表現力の向上と、他者の発表を聞いた上で自身の考えを述べるができる。								
回数	講義内容							
1	文章読解・表現 ～intro～							
2	報告・レポートを書くために ～「リハビリテーション」とは～							
3	報告・レポートを書くために ～「報告文を作成するにあたって」～							
4	報告力・レポート力を育てるために ～「言語活動とレポート力」～							
5	文章読解演習 ～課題文を使用して～							
6	文章力の基本①							
7	文章力の基本②							
8	文章力の基本③							
9	文章力の基本④							
10	文章読解演習①<理学療法概論>							
11	文章表現演習①<理学療法概論>							
12	文章読解演習②<解剖学>							
13	文章表現演習②<解剖学>							
14	ディベート演習①							
15	ディベート演習②							
	定期試験							

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。
-------------